

おきなわの いろ 彩鳥 どり

四季を告げる野鳥は沖縄の美しい自然そのもの。
希少な存在になってしまったものも少なくありません。
いつまでも守り続けたい生命の輝きがここに 있습니다。

全長31cm、
やんばるの森にのみ分布する沖縄県の県鳥です。
「キータチャー」という方言名があります。
雄と幼鳥の頭部は赤く、
雌は黒褐色です（写真は雄です）。
4月から6月頃、
イタジイなど樹木の幹に
巣穴を掘って子育てをします。
昆虫類、クモ類、果実などいろいろな餌を幅広く、
樹上、地表、地中など
森のさまざまな場所で捕らえています。

やんばるの森に響くドラミング 「ノグチゲラ」



キツキ目キツキ科 *Sapheopipo noguchii*
レッドデータ沖縄「絶滅危惧ⅠA類」環境省レッドリスト「絶滅危惧ⅠA類」
国内希少野生動物種 国指定特別天然記念物

Photographer
小原 祐二・Obara Yuji

1968年鹿児島県生まれ。琉球大学生物学科卒業後、沖縄で環境調査に従事。
ウェブサイトおきなわカエル商會を運営、沖縄の自然を紹介している。
HP <http://www.okinawa-kaeru.net>

